



笠置町地震防災 (地域の危険度) マップ



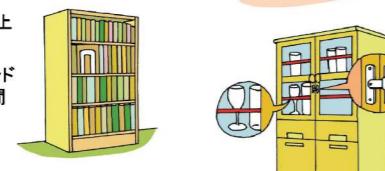
地震対策

家の中の地震対策

地震発生後、家具の倒壊等により逃げ道をふさがれたりしないように、日頃から安全に脱出できる準備をしておきましょう。

収納に工夫を

- 重いものは下に、軽いものは上に収納する。
- 本棚などは、隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間をつくる。

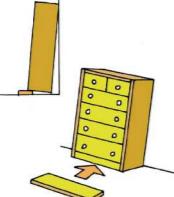


耐震金具を利用しよう

- 扉・引き出し開放防止金具
扉・引き出しが開かないようにする。さらに、収納物の落下を防止するために、棚板に滑り止めのふきんなどを敷いたり、木やアルミ棒による飛び出し防止枠をつけると安心です。

置き方に工夫を

- 家具の下部の前方に板を入れ壁にもたれ気味に置く。
- 寝る場所に家具が倒れてこないように配置する。

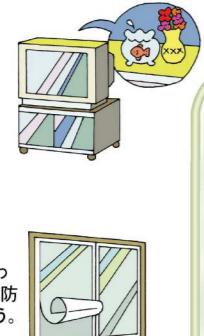


照明器具の補強を

- 天井に直接取り付けるタイプの照明が安全。
- つり下げ式のものは、鎖と金具を使って数ヶ所留めて補強する。
- 蛍光灯は蛍光管の落下を防止するため、両端を耐熱テープで留めておく。

落ちる危険のあるものは置かない

- テレビはできるだけ低い位置に固定しておく。
- 家具の上に落ちる危険のあるものを置かないように。



ガラスの飛散防止対策を

- 食器棚や額縁などに使われているガラスにも飛散防止フィルムをはっておこう。



家の周囲の地震対策

屋根

- 不安定な屋根のアンテナや屋根瓦は補強しておきましょう！

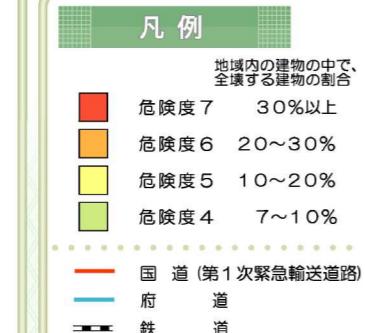


窓ガラス

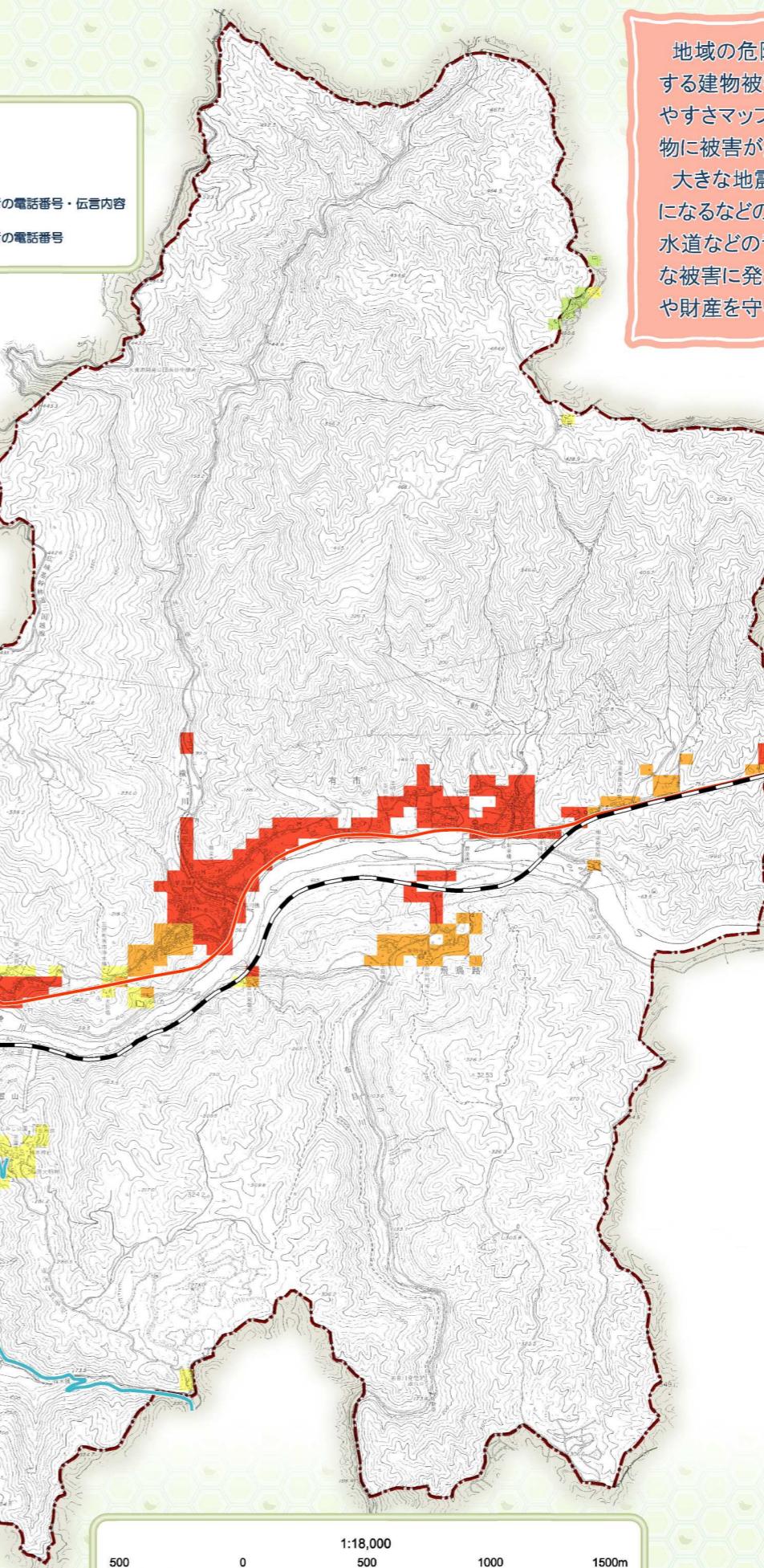
- 飛散防止フィルムを貼りましょう！

ベランダ

- 植木鉢などの整理整頓を！



〈お問い合わせ先〉 笠置町役場
〒619-1303 京都府相楽郡笠置町大字笠置小字西通90番地の1 TEL 0743-95-2301 FAX 0743-95-2961 URL <http://www.town.kasagi.lg.jp>



地域の危険度マップは、地震による揺れによって発生する建物被害の状況を、相対的に表したもので、「揺れやすさマップ」で示した最大の揺れとなった場合に、建物に被害が生じる程度を「危険度」として表しています。

大きな地震が発生すると建物が倒壊し、家具の下敷きになるなどの被害が生じます。また、道路や電気、ガス、水道などのライフラインの寸断、火災の発生など、大きな被害に発展する恐れがあります。大きな地震から人命や財産を守るために、住宅などの耐震化が必要です。

非常持ち出し品チェック

およそ3日分を目安に、
非常持ち出し品を常備しておきましょう。



- 水/1人1日3Lを目安
- 鍋や水筒
- 缶詰・レトルト食品等
- ナイフ、缶切り



- 医薬品
- 防災ズキンや帽子
- 底の厚い靴



- 衣類・下着
- 寝袋
- 雨具
- タオル・毛布



- 現金・預金通帳
- 印鑑
- 身分証等



- 卓上コンロ
- ロープ
- ラジオ・懐中電灯
- 予備の電池
- マッチやライター
- ティッシュ
- ヘルメット
- 軍手